

ひとよし 市議会だより

第121号

2024 / 令和6年8月1日 発行



今春「かなめ や え だき鹿目の滝（別称：鹿目八重滝）」が熊本県指定名勝に指定されました
(写真提供：人吉市教育委員会)

主な内容

- ② 6月定例会報告
- ③～④ 委員会報告
- ⑤～⑧ 一般質問～市政を問う～

編集 議会報編集委員会
発行 人吉市議会
人吉市西間下町字永溝7番地1
☎ 0966-22-2111 (代)
E-mail gikai@hitoyoshi.kumamoto.jp
市のホームページでもご覧になれます
URL <https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>



6月定例会報告

令和6年6月第3回定例会は6月3日から6月26までの24日間開催しました。

一般会計補正予算

8億6,671万4千円 増額可決

(補正後の総額は224億7,859万5千円)

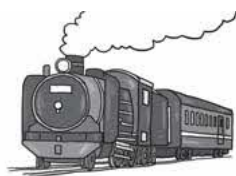
人事案件

人吉市教育長の任命に
同意した方

し わ のりあき
志波 典明 氏

一般会計補正予算の主なもの

人吉鉄道ミュージアム
整備事業
(SL 人吉展示関連)



2,193 万円

物価高騰対応重点支援
給付金支給事業



7,659 万 3 千円

定額減税補足給付金
(調整給付)
支給事業



2 億 5,371 万 8 千円

保健指導支援システム
構築事業



1,993 万 7 千円

換地設計等委託料



557 万 3 千円

社会資本整備総合交付金事業
(維持)



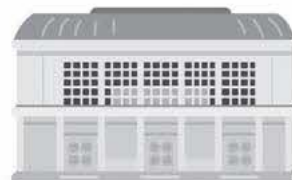
4,053 万 9 千円

社会資本整備総合交付金事業
(道路)



3,560 万円

小学校施設整備事業



7,222 万円

インターネットで
議会中継が視聴できます

本会議をインターネットで配信しています。
当日の中継はもちろん、過去の本会議も視聴
することができます。



総務文教委員会報告

●委員長 松村 太 ●副委員長 池田 芳隆
●委員 川上 紗智子・平田 清吉・豊永 貞夫・宮原 将志

専決処分(令和5年度一般会計補正予算(第12号))を承認
繰越明許費の変更は、過年発生補助社会教育施設災害復旧事業人吉城跡で、北外曲輪災害復旧事業が令和5年度内完了となり、令和6年度へは間米蔵跡災害復旧事業のみが繰り越しとなるものです。

歳出予算の補正の主なものは、消防費で、事業費の確定による減額補正です。諸支出金は人吉市財政調整基金費、人吉市減債基金費等への積立を行う補正です。

令和6年度一般会計補正予算(第2号)を承認

総務費の増額補正の主なものは、企画費で、まちなかランドデザイン構想の具現化のために、復興のイメージを可視化し、公民連携により、市民をはじめ関係者と情報共有しながら、まちなか3地区のランドスケープ作成業務や回遊性を促す企画、復興まちづくり計画の各事業の進捗や成果等を踏まえた改定業務や事業推進業務委託です。肥薩線世界遺産推進関連施設費は、SL人吉の展示・保存に向け

た環境整備や、展示用軌道新設工事費です。SL人吉展示保存に関しては現地視察を行っております。

教育費の増額補正の主なものは、小学校費で、東間小学校体育館の床面工事に係る設計業務委託料や中原小学校体育館の屋根及びトイレ改修工事費です。また社会教育費の増額補正は、大畑コミュニティセンター体育館の解体工事で、解体後はグラウンドゴルフもできるように整地する予定です。保健体育費の増額補正は、新設されるスポーツ大会等誘致補助金です。九州大会レベルの大きなスポーツ大会等を誘致することで、本市のスポーツ振興並びに、観光振興及び地域経済の発展につなげるものです。委員から「こういったスポーツを想定しているのか」との質疑に対して「スポーツパレスなど市の体育施設で開催されるバレーボール大会やハンドボール大会などを想定している。昨年開催された高校生の自転車ロードレース大会や、川上哲治記念球場での野球大会なども、要件を満たせば対象になり得る」との答弁がっております。



現地視察「SL人吉の展示・保存予定地」



現地視察「解体予定の大畑コミュニティセンター体育館」

厚生委員会報告

●委員長 徳川 禎郁 ●副委員長 西 信八郎
●委員 井上 光浩・村上 恵一・福屋 法晴

条例案件の5件を承認

「人吉市税条例の一部を改正する条例」は、地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴うもので、令和6年度分の個人住民税所得割額から納税者及び配偶者を含めた扶養家族1人につき1万円の減税となります。

「人吉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」は、物価上昇による経済動向等を踏まえ、課税限度の引き上げ及び基準額の軽減判定所得の見直しを行うものです。

専決処分3件を含む5件の条例改正を承認しました。

令和5年度一般会計補正予算及び公共下水道事業特別会計補正予算の専決処分を承認

令和4年度の災害救助費負担金精算金の確定による補正や、災害復旧事業による資産の除却処分による補正が主なものです。

令和6年度一般会計補正予算を承認

主なものとして、公民館改修に係る地区公民館等整備や備品購入等に対する補助金の増額補正や、物価高騰対応重点支援として、定額減税の恩恵を十分に受けられない低所得世帯へ、一世帯当たり10万円の支給、対象世帯で18歳以下の児童を扶養している世帯に対し児童一人当たり5万円を支給、また、納税額が少なく減税額を差し引けない場合には減税しきれない分を1万円刻みで現金給付するものです。

また、子ども・子育て支援法等の一部改正による児童手

当の拡充で、令和6年10月から、支給対象児童が高校生年代まで延長となり、第3子以降の支給は0歳から高校生年代まで拡大し、支給額が3万円となり、所得制限も撤廃されます。また、支給月も年3回から年6回へと変更されます。

過疎地域における健康寿命の延伸に向けた「保健指導支援システム」構築のためのシステム構築委託料等の増額補正は、生活習慣病発症及び重症化の若年化などの課題解決や、今後も拡大傾向にある保健指導訪問対象者に対し保健指導の強化を図るためのものです。

児童手当の拡充内容

		現状		拡充 令和6年10月分から	
0～3 歳未満	1 万 5,000 円			1 万 5,000 円	第 3 子以降 3 万円
3 歳～小学生	1 万円	第 3 子以降 1 万 5,000 円		1 万円	
中学生	1 万円			1 万円	
高校生年代	なし			1 万円	
		所得制限あり		所得制限なし	

(金額は月額)

特別会計補正予算2件を承認

国民健康保険事業特別会計補正予算は、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に係るシステム改修委託料の増額補正、水道事業特別会計補正予算は、令和7年度から令和11年度の5年間の上下水道料金徴収事務等業務委託料の債務負担行為を設定するものです。

経済建設委員会報告

●委員長 宮崎 保 ●副委員長 牛塚 孝浩
●委員 大塚 則男・本村 令斗・田中 哲

専決処分(令和5年度一般会計補正予算(第12号))を承認

主なものは、農業次世代人材投資事業交付金事業 300 万円の減額は新規就農者がいなかったことなどによる2件分です。物価等高騰対策として実施したLPガス使用世帯支援補助金 3,337 万 3 千円の減額は、対象世帯数を1万 1,901 世帯と見込んでいたが、申請率が 58.5%だったことによるもの。また、市営住宅の用途廃止に伴う移転補償費 107 万 4 千円の減額などです。

人吉市工場立地法地域準則条例を承認

工業誘致を推進していくためには、民有地も含め誘致対象としていく必要があるため、緑地面積率を緩和することにより、市内の既存企業の事業拡大や市内への新規企業の立

地促進を図るために新たに制定するものです。

令和6年度一般会計補正予算(第2号)を承認

主なものは、大畑麓・田代地区において、県営事業による基盤整備の実施に向けた現状の相続調査、換地等調整を行うもので、557 万 3 千円。上戸越地区で排水路の一部が崩壊している箇所の排水路修繕工事費 161 万 2 千円。球磨川流域復興基金を活用し、人口減少が進む被災地の地域課題解決に向けた新たなプロジェクトや事業創出を目的とする、地域横断的な運営をするための経費 200 万円。人吉西小学校登り口の桜の木伐採委託料 250 万円。中神瓜生田線測量設計業務委託料 598 万 3 千円。大野国有林出水線のり面対策工事費 3,560 万円。都市計画道路下林柳瀬線用地測量等業務委託 1,564 万 8 千円などです。



大畑麓地区換地等状況調査



村山観音道路線古木伐採業務



中神瓜生田線測量設計業務

復興・安全まちづくりに関する特別委員会

●委員長 牛塚 孝浩 ●副委員長 平田 清吉 ●委員 全議員

第6回復興・安全まちづくりに関する特別委員会は、令和6年6月5日水曜日に開催しました。

初めに球磨地域振興局土木部工務第一課から、球磨川水系河川整備計画に基づく出水川の整備計画について、流域概要や面積、浸水被害のメカニズムを説明いただいた後、右岸側に約 4.7 ヘクタールの調整池を整備し、地盤を約 2 メートルから 3 メートル切り下げ、樋門閉鎖時に球磨川本川へ流下できない洪水を貯留させる計画である事、左岸側に築堤を整備する事などの説明がありました。また、今年7月頃に住民説明会を実施し、早ければ令和7年度から工事に着手する計画であると説明を受けました。委員から「普段は農地として使えないか」との質疑に対し「今後の利活用については、意見を踏まえながら考えていきたい」との答弁。また、「水が溜まる事への不安解消や出水川の掘削はどうなるのか」との質疑に対し「不安解消では、周りに周囲堤、左岸側に高い築堤をするなど、説明会でしっかりと説明させていただく。掘削については、全部一気に難しいので意見を聞きながら対応する」との答弁がっております。

次に、人吉市復興まちづくり計画などに基づく取組状況についての変更点で、応急仮設住宅等入居状況や地域支え合いセンター支援状況、建設型応急住宅の整

備において変更が生じた点など、また中川原公園では、今年度に社会実験を行い、かわまちづくりと連携しながら運用を検討する事、人吉城歴史館災害復旧工事を今年度に着手するとの説明がありました。また、災害に負けないまちづくりに関する取組では、避難路整備や御溝川二次放水路について、中神遊水地計画では、人吉球磨全域での効果的利活用を協議している事、大柿遊水地計画では、測量調査がおおむね終了し、地権者への説明会を予定しているとの説明がありました。

次に、人吉市復興まちづくり計画の進捗については、中心市街地地区の取組で、工事内容の変更を行う予定であると説明を受け、委員から「各権利者へのきちんとした説明をお願いしたい」との要望がっております。

次に、避難路整備路線の計画概要について、令和11年度までに完了を目指す第1期整備路線の温泉町地内第1号線、薩摩瀬湯の本線、園田道路線、相良薩摩瀬第2号線、村山観音道路線、宝来村山線、戸越地内第4号線外の7か所を詳しく説明いただきました。なお、優先度が2期、3期の路線についても、応急的整備が必要な場合は、整備を前倒して実施する事も想定しているとの説明がありました。

一般質問

～市政の内容を問う～

一般質問とは、年4回行われる定例会で、議員が市に対して政策の見直しや新たな政策を提言する議員の重要な活動の一つです。

6月定例会では、6月13日、14日、17日の3日間で11人の議員が登壇し、さまざまな視点から活発な議論が行われました。

その要旨を各議員が報告します。掲載は質問順としています。

各議員の項目にあるQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問の録画映像がご覧いただけます。



一般質問通告書は
こちらから

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

西瀬校区三題



田中 哲



動画視聴

問

西瀬橋から中神町小柿までの、シダレ桜、サザンカは豪雨災害などで一本もなくなつた。地域住民や球磨川くだり客、アユ釣り客に親しまれてきたが、今後の対応は。

答

「球磨川桜つつみ緑地」は、令和4年に国に返却したが、多くの人に親しまれてきた場所のため、再度取得して管理するか検討する。

問

今春、県の名勝地に指定された「鹿目の滝」をいかすため、官民で協議の場を設けるべきでは。

答

市を代表する景勝地なので、地元、事業者、県とも設置に向けて協議を進めたい。

問

三日原団地跡地を避難場所に位置付けているが進入路のルートは。

答

進入路は、幅員6メートルを予定し、複数案ある中で、ルートの検討までには至っていない。

出産・子育てを安心してできる 環境整備 他



徳川 禎郁



動画視聴

問

本年度より「こども未来課」が新設されたが、取組の変更点は。

答

全ての妊産婦と子育て世帯、子ども、若者を一体的に支援することを目的として、あらゆる困りごとについて対応可能となるようワンストップの相談窓口を設置。

問

地域で、社会全体で、人吉市全体で守り、子育てをすることが重要と考えるが、家庭が更に子育てに前向きになるための政策の強化拡充についての市の考えは。

答

令和7年度に、こどもから30代までの人々が自らの居場所を得て成長・活躍できる社会を目指す「人吉市こども計画」を策定予定。今後の本市のこども、若者に対する支援の方向性を示していきたい。

※他、ファミサポ、産後ケア、里親、球磨川管理用通路について質した。

一般質問 ～市政を問う～

認知症による徘徊対策について



村上 恵一



動画視聴

これまで高齢者の行方不明手配の状況と残念ながら死亡につながったケースの件数はどうか。

正確な件数等は把握していないが、令和3年度と4年度は0件、5年度は3件。発見の有無は報告等がないために把握していない。

認知症の行方不明者を速やかに搜索するための連絡網やネットワーク構築が必要ではないか。

人吉市認知症高齢者等見守りネットワーク事業を行っているが、今後迅速に搜索に協力できる体制の在り方の検討が必要である。

行方不明者を迅速に搜索可能な位置情報システム機器貸与や購入補助制度が必要ではないか。徘徊での事故防止や御家族の安心につながる有効な方法を現在模索している。

農業施策・被災道路等问题 他



牛塚 孝浩



動画視聴

本市で生産量・収益共に伸ばせる要素の作物とは何か。

J A くまが推進しているもののほかに、既存木が有る栗は生産量を増やすことができると思われる。

「くまりば」に、試験的にも直売所を設置できないか。

市民や観光客の皆様にも、地場産品をアピールする良い機会と考える。協議を進めてまいりたい。

本市農業に対する市長の考えは。

新規就農者の推進、安定収入の確保、地域自給率・流通のアップ、6次化を進めてまいりたい。

井ノ口町から上原田町へ続く市道のり面の崩落現場は二次災害が不安視される。復旧はどうなるか。

所有者責任での対応となるが、様々な機会を通じて、国・県に問題提起し対応策を検討したい。

相続登記の義務化による納税への影響は



池田 芳隆



動画視聴

法改正による相続人への負担は。

相続登記義務化により、その不動産を相続すると知った日から、3年以内に登記をする必要がある。相続放棄等の相談が増えることも考えられるが、固定資産税の納税義務者が確定するメリットが大きいのではないか。一方、これまで未登記の方を含め、相続人には一定の費用負担が発生する。

今後相続放棄が進んだ場合の対策は。

法改正で、相続人が不存在の土地家屋でも、裁判所によって利害関係者と判断されれば、土地購入希望者等についても申し立てにより処分することができ。利害関係者に働きかけ、所有者の不存在の状態を解消できることも期待できるのではないかと考える。

一般質問 ～市政を問う～



一般質問
通告書は
こちらから

各議員の項目にあるQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問の録画画像がご覧いただけます。

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

SL人吉のReBORNプロジェクトは



宮崎 保



動画視聴

問 SL人吉の「ReBORN」の各ツアー計画と内容、考えは。

答 JR九州小倉工場への「分解・再整備ツアー」は通常見ることができない特別な体験ツアーを考えている。交通政策課と商工観光課が窓口となり連携して進めている。

「輸送特別見学ツアー」は豪華なバスで輸送を見学することを想定しており、輸送の時間帯が深夜になるので安全面に特に配慮する。

「設置お披露目ツアー」は、組み立てる過程を間近に見られるものと考えている。多くの方に見てもらい、観光の目玉としてのイベントを開催できればと考えている。

※貴重な機会なので、人吉市民も見学できる配慮を要望した。

※学校・公園等の不良遊具、河川防災ステーションについても質した。

消防団再編と災害碑建立について他



豊永 貞夫



動画視聴

問 本市消防団員の減少に伴い、消防団再編の協議がされているが、再編への見通しは。

答 昨年9月までに各部への組織再編の説明を終了し、消防委員会及び消防団理事会へその概要を説明した。今年度内に一定の方向性を示せればと考えている。

問 令和4年に提案していた令和2年7月豪雨の「災害碑」建立について、その後検討されたのか。

答 現在、土地区画整理事業や、避難路整備、仮設住宅入居者への生活再建を進めている段階なので、検討までには至っていない。

問 がん治療による医療用ウィッグや、胸部補整具の購入費用に県が助成金を予定されているが本市の考えは。

答 本市も購入費助成を検討したい。

犯罪被害者の支援策について



西 信八郎



動画視聴

問 誰もがいつ犯罪被害者になってもおかしくない現状、本市で犯罪被害者に対する支援制度はあるか。

答 被害者の相談への対応や助言のほか、無料法律相談会の案内や、公益社団法人くまもと被害者支援センター等の関係機関と連携した対応を行っている。市独自の支援制度は現在ない。

問 犯罪被害者等基本法は、国や地方自治体の責務について規定し、これに合わせる形で自治体による条例の制定が進んでいる。本市でも条例を制定し、明確に犯罪被害者を支援する必要があるか。

答 条例制定も含め、先進地の取組状況を踏まえ、被害者に寄り添った支援方法を具体的に検討したい。

※その他、ワンヘルスについて、聞き取り困難症について質問した。

一般質問 ～市政を問う～

御溝川二次放水路事業について



大塚 則男



動画視聴

問

山江川合流部近くに新しく橋梁が建設されるが、人吉坂本線の県道側はスロープで、御溝川をまたいだ市道側は階段になっている。市道側も県道側同様にスロープで施工できないか。

答

橋梁の設置高さが高くなったことでスロープでの取り付けが急勾配となり階段工で実施した。しかし自転車での通行ができない状況であり、歩行者・自転車の安全な通行が可能なスロープ設置を熊本県へ要望してまいりたい。

問

山江川の御溝川合流部が急激に狭くなっているが、排水機能を向上させるため、合流部の拡幅は考えていないか。

答

二次放水路の効果や変化を確認し、検証を行い必要であれば拡幅など改修も視野に入れていく。

街路樹管理・地域福祉・体験格差について



松村 太



動画視聴

問

街路樹を管理するための整備計画はあるか。民地や空き地の樹木の管理主体はどこか。

答

整備計画は今後調査・検討し、策定していく予定。民地や空き家の樹木管理は土地所有者になる。

問

市長の言われる「地域福祉復活元年」の主な高齢者施策は。

答

前期高齢者で要介護認定を受けていない方を対象として「パワーアップ教室」を開催。フレイルに関する知識、食事や口腔ケア、脳の活性化、身体機能の維持・強化に関して学んでいただく。成長期の体験格差について教育委員会の考えは。

問

地域組織や他部局との連携、地域学校協働活動の充実など、様々な体験活動の機会を創出し、社会全体で支えていけたらと考える。

答

市民の命と財産を守る治水対策について



川上 紗智子



動画視聴

問

人吉地点において県知事の川辺川ダム白紙撤回表明以降、令和2年7月までと令和2年7月豪雨の災害後に、それぞれ実施された治水対策は。

答

令和2年7月までは、大柿及び中神地区の河道掘削、中神及び温泉町地区の堤防浸透対策、矢黒地区の掘削築堤を実施。令和2年7月以降は、河道掘削を中心に実施。

問

八代市坂本町では令和2年7月豪雨並みの雨量でも浸水しないかさ上げや高台移転が行われているが、人吉市はこのままでいいのか。堤防のかさ上げや高台移転などを検討すべきでは。

答

緑の流域治水の一端を担うべく市としてできること、やるべきことに全力で取り組んでいきたい。

国の関係機関へ意見書を提出

地方財政の充実・強化に関する意見書（要旨抜粋）

いま、地方公共団体には、急激な少子・高齢化にともなう社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、感染症対策、D X化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたり新たな役割が求められています。加えて、急激に進められている自治体システムの標準化や多発化する大規模災害への対応も迫られる中、地域公共サービスを担う人員は圧倒的に不足しており、職場における疲弊感は日々深刻化しています。

このため、2025 年度政府予算また地方財政の検討にあたっては、現行の地方一般財源水準の確保から一歩踏みだし、日本全体として求められている賃上げ基調に相応する人件費の確保まで含めた地方財政を実現するよう、以下の事項を求めます。

記

- 1 社会保障の充実、地域活性化、D X化、脱炭素化、物価高騰対策、防災・減災、地域公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握するとともに、それを支える人件費を重視しつつ、現行の水準にとどまらない、より積極的な地方財源の確保・充実ははかること。

（外 9 項目）

義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書（要旨抜粋）

学校現場では、貧困・いじめ・不登校・教職員の長時間労働や未配置など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

- 1 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。

上記の意見書は、6 月定例会において全会一致で可決し、令和 6 年 6 月 26 日付けで関係機関へ提出しました。

提出先は、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画、孤独・孤立対策、経済財政政策）です。



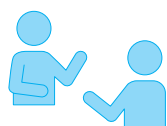
※意見書の全文はこちらから →



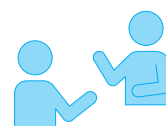
… 令和 6 年 6 月定例会の議案等の議決結果 …

番号	件 名	議決結果	番号	件 名	議決結果
議第 44号	専決処分の承認を求めることについて(令和 5 年度 人吉市一般会計補正予算(第12号))	原案承認	議第 51号	令和 6 年度 人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議第 45号	専決処分の承認を求めることについて(令和 5 年度 人吉市公共下水道事業特別会計補正予算(第 6 号))	原案承認	議第 52号	令和 6 年度 人吉市水道事業特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議第 46号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市税条例の一部を改正する条例)	原案承認	議第 53号	人吉市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第 47号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市都市計画税条例の一部を改正する条例)	原案承認	議第 54号	人吉市における地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第 48号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	原案承認			
議第 49号	令和 6 年度 人吉市一般会計補正予算(第 1 号)	原案可決	議第 55号	人吉市工場立地法地域準則条例の制定について	原案可決
議第 50号	令和 6 年度 人吉市一般会計補正予算(第 2 号)	原案可決	議第 56号	人吉市教育長の任命につき同意を求めることについて	任命同意

※表決が割れた議案はありませんでした。



熊本県看護連盟県南 4 支部との意見交換会



厚生委員会（委員長：徳川禎郁 副委員長：西信八郎）が「熊本県看護連盟 県南 4 支部」と意見交換会を実施しました。

日 時：令和 6 年 7 月 2 日（火） 午後 6 時 30 分～午後 8 時

場 所：堤病院 5 階 多目的ホール

テーマ：人吉（球磨）の看護・介護の現状と今後の見通しについて
看護師不足による地域の医療・看護・介護への影響について 他

意見交換会の申し込みは
随時受付しています



このような現状説明や意見がありました

- ・女性のライフサイクル（結婚、妊娠、子育て、介護など）を理由とした離職が多い。
- ・現職の男性看護師は全体の 10% 程度であるが、男性看護学生数は増加傾向にある。
- ・看護師不足は喫緊の課題であるため、解消に向け、地域全体で取り組まないといけない。
- ・医療機関としては、独自の奨学金制度を設けたり、看護実習生を受け入れるなど看護師確保に努めている。
- ・看護学生が看護師となった後に、人吉市へ戻ってくるような奨学金制度を市独自に創設し、地域の看護師確保に努めてほしい。
- ・人吉球磨地域には看護師養成の学校がなく、外に出ていくと帰ってくるのは難しいため、住宅の整備・提供等の帰ってきやすいサポートシステムの構築も必要であると考える。
- ・委員会として、他自治体の情報を収集し、行政と相談しながら取り組んでいきたい。



※意見交換会の詳細は後日、ホームページに掲載いたします。

… 令和 5 年度政務活動費収支報告書 …

政務活動費とは・・・議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として地方自治法で交付が認められているものです。

氏名	収入	支 出										
		調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・ 陳情 活動費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所 費	合 計
川上紗智子	220,000	0	0	13,922	0	0	0	0	0	0	137,500	151,422
松村 太	240,000	114,764	0	1,360	0	0	0	0	0	0	0	116,124
徳川 禎郁	240,000	114,764	48,360	27,329	0	0	0	0	52,840	0	0	243,293
池田 芳隆	240,000	0	0	1,360	0	0	0	0	51,536	0	0	52,896
牛塚 孝浩	240,000	114,764	0	150,579	52,668	0	0	0	15,400	0	0	333,411
宮崎 保	240,000	0	0	53,060	0	0	0	0	8,400	0	0	61,460
大塚 則男	240,000	74,011	0	1,360	0	0	0	0	0	0	0	75,371
平田 清吉	240,000	247,564	0	1,360	0	0	0	0	0	0	0	248,924
井上 光浩	240,000	74,011	0	1,360	0	0	0	0	0	0	0	75,371
豊永 貞夫	240,000	188,577	0	1,360	0	0	0	5,206	10,800	0	0	205,943
西 信八郎	220,000	132,798	69,075	1,360	0	0	0	0	111,052	0	0	314,285
村上 恵一	220,000	74,013	0	1,360	0	0	0	874	0	0	0	76,247
本村 令斗	240,000	400	0	33,740	0	0	0	1,221	35,620	0	150,000	220,981
田中 哲	240,000	247,569	0	1,360	0	0	0	5,912	0	0	0	254,841
福屋 法晴	240,000	134,217	0	1,360	0	0	0	0	19,470	0	0	155,047
宮原 将志	240,000	145,856	31,090	30,477	0	0	0	0	10,028	0	0	217,451
合 計	3,780,000	1,663,308	148,525	322,707	52,668	0	0	13,213	315,146	0	287,500	2,803,067

注) ・政務活動費の交付を受けた議員を掲載しています。

・政務活動費の交付額は月額 2 万円。

・収支報告書には金額の多寡を問わず領収書の写しを添えて提出することとなっています。

・支出額が収入額を上回っても交付額の増額はありません。支出額が収入額を下回った場合は残余を全額返還しなければなりません。

南九州中部市議会議長会 議員研修会へ参加

南九州中部市議会議長会は、小林市、えびの市、伊佐市、人吉市の4市議会議長で構成され、地域の諸問題解決に協力し取り組んでいます。

毎年全議員を対象とした研修会があり、今年は7月19日に小林市で開催されました。第1部では「小林市における防災専門員としての防災・減災の取組について」を小林市防災専門員から、第2部では「能登町での被災地支援活動報告」を小林市危機管理課の職員から講演がありました。

また講演後に、国道の整備促進を求めるものや地域医療の確保を求めるものなど3件の決議を採択し、8月7日、8日に南九州中部市議会議長会で、関係省庁や地元選出国會議員へ要望活動を行う予定です。



「人吉市中学生みらい議会」を開催します

人吉市議会では、人吉市教育委員会と共催で、未来を担う子どもたちが、本市が直面する様々な課題やまちづくり、市民生活と行政とのかかわりについて学び、未来の人吉市について考える機会とする模擬議会を毎年開催しています。

中学生が議員となり、市へ質疑・提案をします。また、各学校の代表が交代で議長を務め、議事進行にも挑戦します。

一般の方の議場での傍聴は可能となっております。中学生の思い描く人吉について、体感しませんか。

日 時：令和6年10月18日（金）

午後1時30分～午後4時30分

場 所：人吉市役所 4階 議場

テーマ：「人吉市の未来を考える」

※一般の方向けの動画配信はありません。



編集後記

熊本県が今年3月に、日本の滝百選にも選ばれている「鹿目の滝」を県の名勝地に指定しました。

「鹿目の滝」は、雄滝、雌滝、平滝の三つからなり、別名「鹿目八重滝」とも呼ばれ、夏場は涼を求め多くの観光客で賑わっていました。特に8月の滝祭りには、鹿目町内の皆さんの、準備からそうめん流しでの接待は好評でした。

しかし近年は鹿目町内の皆さんの高齢化、レジャーの多様化などで観光客も減ってきていました。

6月議会では「鹿目の滝」の周辺整備、地域活性化を願って二人の議員が質問しました。市を代表する景勝地なので、「鹿目の滝」をいかにすることについて、人吉市や地元、関係機関と早急な協議が望まれます。

表紙・文責・田中 哲

次の定例会は
9月の予定です

【議会報編集委員会】 委員長／宮原 将志 副委員長／福屋 法晴
委 員／松村 太・池田 芳隆・井上 光浩・村上 恵一・本村 令斗・田中 哲